5/27 上中体育祭

6/3 上小運動会

6/5 家畜品評会

5・6月の
まちのわだい

十勝大雪森林組合

5/12 脱炭素推進に500万円寄付

5月12日、十勝大雪森林組合様から、「脱炭素推進プロジェクト」の取り組みに対し500万円を寄付いただいたことに対し、感謝状を贈呈しました。

同組合代表理事組合長の山本様は、「寄付が見える形で使ってもらえれば嬉しい。脱炭素の取り組みを通して地元が活性化すれば」と話し、竹中町長は「森林、木材は本町が推進するSDGs、脱炭素の取り組みと密接に関係している。脱炭素推進の後押しをいただき、感謝申し上げる」と話しました。

ベストスコアを更新し5位入賞！

5/15 北澤星來さん表敬訪問

5月6日から7日にかけて美深町で開催された第39回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会に出場し、見事5位に入賞した上士幌小学校6年の北澤星來さんが教育長を訪問しました。

北澤さんは「次の大会も、順位とベストスコアを更新していきたい」と意欲を見せ、教育長は「自己ベストの更新は大変すばらしい。今年は全国大会が帯広で開催されるが、そこでもぜひ頑張って結果を残してほしい」と話しました。

上士幌町から3名が出場！

5/23 全農杯北海道卓球選手権大会

5月20日に中標津町で開催された全農杯2023年度北海道卓球選手権大会兼全日本予選会に出場した上士幌小学校6年の石井菜々華さん、大井悠菜さん、5年の菅原芽生さんが教育長を訪問しました。

石井さんは「大会の経験を活かし、悪かった点は改善していきたい」、菅原さんは「全道大会で勝って全国に行きたい」、大井さんは「全道でも勝ちあがりたい」とそれぞれ話し、次の全道大会に向けて決意を語りました。

KAMISHIHOROエクササイズ

5/24 YouTubeで配信中！

本町では肥満の割合が多いことから、生活習慣病を予防するための運動推進動画を保健福祉課が制作し、動画配信サイトYouTube（ユーチューブ）で公開しました（下記QR）。

制作協力の町内整骨院「カラダノ.」倉嶋淳さんは、「生活習慣病予防のため、1日3分の簡単な運動を習慣づけてほしい」と話しました。

動画は5月24日より配信がスタートし、本年度は全10回にわたってさまざまな運動を紹介する予定です。

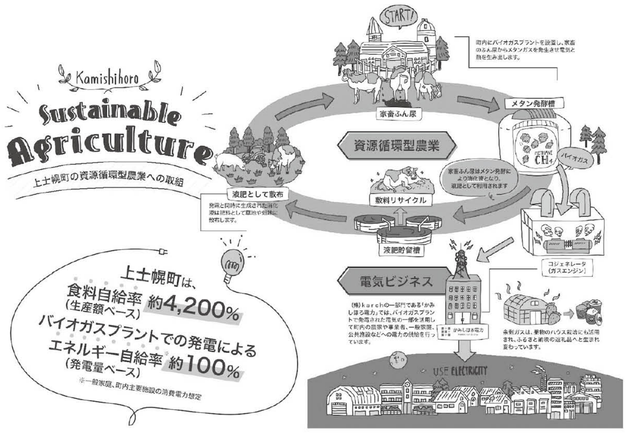
上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs出前授業を実施しています！

5月16日、上士幌高校において出前授業を実施しました。ユネスコスクールの認定を受けている上士幌高校では、持続可能な開発のための教育（ESD）の推進として、生徒の地域理解を深め、地域社会の未来を担う人材育成を目的に、学校設定科目「上士幌学」にてSDGsの視点を取り入れた授業を行っています。

本年１月に実施した１年生(現・２年生)への出前授業に引き続き、今回はこの「上士幌学」を選択する３年生22名を対象に「SDGsを軸とした持続可能なまちづくり」をテーマとした授業を行いました。

HBCラジオにて本町のゼロカーボンの取組を紹介しました！



5月19日、HBCラジオ(北海道放送)「グッチーのGood Friday」内のコーナー、「HOKKAIDO SDGs STATION」に本町職員が電話出演し、「畜産バイオマス発電」をテーマとして本町の取り組みをお話ししました。当コーナーへの出演は、上士幌町オリジナル「SDGsボードゲーム」の紹介を行った昨年12月に引き続いての出演となります。今回は地域課題の解決として、増大する家畜ふん尿を資源と捉え、それを原料とした畜産バイオマス発電によるエネルギーの地産地消と資源循環型農業を実現するまちづくりについて紹介しました。

積極的な行政視察の受入や普及啓発活動を展開中！

5月23日、北海道をより豊かにするために設立され、デジタル地域通貨の北海道内での普及を目指し活動する関係企業・団体で組織された「QUALITY HOKKAIDO」の活動報告会において、「未来へつなぐ持続可能なまちづくり」をテーマに講演を行いました。

このように、本町が推進する「SDGsを軸とした持続可能なまちづくり」における「環境面」・「社会面」・「経済面」の各種取り組みに興味を持つ国内外の自治体や団体から、今年度についても行政視察や講演依頼をすでに多数受けています。本町の魅力や将来性の発信を積極的に行うとともに、他の自治体・団体などのモデルとなれるよう、今後も行政視察の受入や普及啓発活動を精力的に行っていきます。

5・6月のまちのわだい

5/28 認定こども園を開放しています みんなでASOBOKKA！

５月28日、認定こども園で「みんなでASOBOKKA」が開催されました。このイベントは、園北側ほろんの森がみんなの居場所となるよう、月に一回集まって遊ぶ日としたものです。当日は気温も高かったこともあり、子どもたちは水遊びに夢中でした。

また、認定こども園では休日中に園南側園庭を開放しているほか、子どもたちと一緒にお散歩や農園活動を手伝ってくれる方を募集する、「ちいきっこプロジェクト」を展開しています（詳細は広報６月号を参照）。

5/28 一糸乱れぬ小隊訓練 上士幌消防団消防演習

消防の基礎訓練とポンプおよび機械器具の取り扱いに習熟し、技術の向上と士気の高揚を図り消防活動の充実強化を目的として、上士幌消防団消防演習が５月28日に開催されました。

演習では小隊訓練や迫力の一斉放水（写真）などが実施されたほか、幼年消防クラブによる防火宣言が行われました。消防団表彰では、日本消防協会表彰・勤続章（30年）を第１分団副分団長の加藤照夫さんが受章されました。

5/30 卓球で大活躍！ 上高生が全道大会出場

特別国民体育大会（卓球競技）北海道予選会（6/2、旭川市）に出場する上高３年髙木優樹さん、第76回北海道高等学校卓球選手権大会（6/13、札幌市）に出場する上高１年宮川陸さん、両大会に出場する上高３年佐藤煌太さんが教育長を訪問しました。

佐藤さんは、「去年は初戦で負けてしまった。今回はベスト32に入りたい」と話し、教育長は「上高が全道大会に出場できることは嬉しく思う。持てる力を全て出し切り、頑張ってきてほしい」とエールを送りました。

▲５月28日、ナイタイ高原でかみしほろバルーンスタンプ協同組合による第９回環境貢献植樹祭が行われました。

▲５月30日、「上士幌のキセキ」韓国語版翻訳者のチョ・ヒジョンさんらが来町し、町の取り組みを視察しました。

令和5年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No.63
令和 5 年
6 月23日

Highschool

TITLE:「翔びたて若き翼 北海道高校総体 2023」に向けて

いよいよ来ました高体連の季節。ただし今年度はいつもと違います。それは高校生最高峰の高校総体が36年ぶりに北海道で開催されるからです。道内20市町で28競技が開催され、７月22日（土）～８月21日（月）に全国各地から選手や監督など約３万６千人が参加見込み。十勝では女子サッカー、剣道、アーチェリーが開催されます。

上高からは、サッカー、テニス、卓球、バドミントン、バスケットボール、ハンドボールが地区大会に出場し、卓球部の男子シングルス２名（３年佐藤、１年宮川）が14日から札幌で行われる全道大会出場を決めました。厳しい戦いですがここでも勝ち進み、なんとか高校総体の出場権を勝ち取ってほしいと思います（各部活動の結果等は学校ＨＰをご覧下さい）。

△2023年度全国高校総体ポスター

△全道出場を決めた佐藤選手（３年）と戦況を見守る北崎顧問教諭

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

取材班を組んで高体連集約大会に行きました

高体連集約大会が４年ぶりに観客ありで開催されたので取材してきました（行けなかったサッカー、バド、テニス部はごめんなさい）。

よつ葉アリーナでバスケットを取材しました。上高は幕別清陵と対戦して残念ながら負けましたが全力で戦い、ベンチで応援する姿を見れて良かったです。同学年の３人が結構シュートを決めてすごかったです。*（加納）*

自分はスポーツの試合をあまり見ませんが、卓球の大会を見て試合中の熱量を肌で感じました。同級生の佐藤君が個人戦３位になったのがすごいと思いました。*（塚本）*

ハンドボールは初めて見ましたが、サッカーやバスケットよりもボールの動きが早く、目で追うのが大変でした。上高は他校より１人少ないのに頑張っていました。同級生の藤本くんがキーパーで何本もシュートを止めてすごいなと思いました。*（川村）*

△【バスケット】相手選手と競り合う2年生石和君

△【卓球】ダブルスで打ち合う3年生岡田君と齊藤君

△【ハンドボール】シュート体制に入る3年生濱田主将

町民文芸

短歌

雀たち何を漁るか昨日今日小さく群れゐて草をついばむ　本間栞風

うらうらら八十路の春をぞんぶんに新芽躍るよ心芽も輝（きら）り　尾野よし乃

動物の鳴き真似遊び楽しくし子とこだわりて練習をする　中濵夏希

とど松の新緑風にそよぐ初夏白雲わきて山を翔けゆく　高橋博和

六月の日射しは強く夏の様チューリップも終りつつじは盛り　加藤秋子

リズム良く刻印打ちの音響く革のバルーンのキーホルダー作り　松田理恵

白樺の若葉の先に見える畑くろいパネルが敷き詰められて　高木誠也

朝よりの冷めたき雨は止みたるかベランダに立ち夕日を見たり　鈴木豊

アスパラを切ったら水が滴（したた）りて六月外はヒンヤリしてる　米森真弓

母たおれ入院してより長くなり月日が巡り花咲く季節　瀬戸洋明

アスパラに定期を当てて切る畑（はた）に水みずとして青臭き匂ひ　米森博樹

足速の息子夫婦に従（つ）きて行く札幌エスタ人混みの中を　石川裕子

編集後記

➲ 年齢とともに胃がずいぶんと弱くなったなぁ、と感じる今日この頃。油がしんどくて食が進まないこともしばしばです。最近のマイブームは「オートミールの米化」です。いまさらダイエットなどは考えていないのですが、ご飯を炊くより楽なのでそればっかり食べています。オートミール30 gに水60-70 g、そいつに塩昆布や干しエビ、粉出汁を少々入れてレンジで2 分半ほど炊けば、「超絶失敗した炊き込みご飯の残骸」めいたものが出来上がります。ぜひお試し…しなくてよいです。

まぁ胃が弱くなったと言いつつも、週１で某ラーメンチェーンにて「大盛麺固め背脂変更多め」でネギマヨチャーシュー丼とか付けて楽々食べちゃうくらいには元気です。お腹が減ってきました。…T

広報 かみしほろ 8月号は7月25日（火） 発行予定

戸籍の窓口

令和５年 5 月末現在の 人口

男　性	2,389人（+6人）
女　性	2,425人（-6人）
人　口	4,814人（±0人）
世帯数	2,566世帯（+8世帯）

令和 5 年度ふるさと納税寄付金

5 月分	3,383 件 53,852,000 円
累計	3,836 件 62,057,000 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※６月２日現在

寄　付（6/13まで）

➲ 5月11日、道路工業株式会社十勝営業所様が社会貢献として、町航空公園キャンプ場入口の舗装復旧工事を無償で実施していただきました。

➲ 5月29日、管野圭子様が、町の振興のため100,000円を寄付されました。

➲ 6月８日、有限会社田中建材工業様が、こども園における保育活動の充実のため、砂場用砂３トンを寄付されました。